

ろさまよっているより、頂上が見えている山を登る方が気が楽だろ？（笑）そんな頂上への道筋を示す事が、大人を育てる一番効果的な方法だと僕は思う。

また、自分で自分に「なぜ？」「どうやって？」と質問を繰り返す事は、物事を深く掘り下げ、本質を理解する事につながる。何も考えないで適当にやるより、あれこれ考えて、足りない部分を補強して取り組んだ方が、結果はよくなるに決まってる。これも勉強と同じだね。考える過程では、他人と自分を比較したり、本などを読んで学習したり、実際に試してみても失敗から学んだり、まさに「生きた勉強」をしているんだ。だから実は子どもも大人も、勉強すると言う事に関してはレベルの差はあれど、やっていることは同じなんだね。だから今君が勉強したくない子どもだとしたら、将来もきつと勉強したくない大人になってしまうんだよ（泣）この僕の教育論を読んで少しでも、勉強しなきゃ、勉強しよう！勉強したい！！と思ってくれたら僕はうれしい。

終わりに

僕の中学からの親友でSというヤツがいるんだけど、Sは中学の頃、まったくといっていい程勉強しなかった。夏休みの宿題だつて僕が代わりにやってやってくらいだ（笑）彼はずっと「勉強は嫌いだ」と言い、「勉強したって何の役にも立たない」と言っていた。

でも、そんな彼が変わった。お互い社会人になり、しばらくはなかなか会えなかったが、三十歳を目前に控えた頃、僕たちは久しぶりに会った。十年ぶりに見る彼はビシッとスーツで身を固め、高級車に乗り、僕を高そうなバーに連れて行ってくれた。今はあるケーブルテレビの会社で重要なポストについているという。

僕と彼はお互いにこの十年間の事を報告しあつた。彼は高校を卒業後、今の会社の下請け会社に入り、そこで始めて学習を開始したと言つた。今までほとんど勉強をしてこなかった彼は、この道で生きていくためにはどうしたらいいかを必死で考え、必要な事を学んでいったそう。たくさん本を読み、現場でやってみる。うまくいかないこともたくさんあつたと言ふ。お客さんともめてケンカになつたこともあつたそう。そうやって試行錯誤しながら、彼は本当の学びをしていった。その努力は並大抵ではなかっただろう。彼の会社は大手で大卒の社員もゴロゴロいる。学歴も持っている知識も全然違う世界。その中で、彼は「実力で」

出世していった。そんな彼が僕に言う。

「やっぱり、昔もつと勉強しておけばよかったよ。」

学校で基礎を入れておけば、今がどんなに楽だっただろう、と彼は言った。彼は成人して、始めて数学や英語の教科書を読み始めたそうだ。

もう一人友人を紹介しよう。Iは小学生の頃からずっとサッカーをしていて、中学、高校とクラブチームに入り、サッカーで身を立てようとしていた。

そんな彼がある時、足を怪我してしまった。治療を続けながらサッカーを続けていたものの、終にドクターストップがかかり、彼のサッカーの夢は断たれてしまった。

彼は自暴自棄になった。今までサッカーだけを考えて生きてきた人間が、その夢を奪われてしまったんだ。その苦しみは想像を絶する物だっただろう。

でも、彼は変わった。通っていた整骨院の先生の薦めで自分と同じようにスポーツを志す後輩に、自分と同じような苦しみが訪れることがないように、体をケアしながら夢をサポートする道を見つけたんだ。彼はそこで初めて「勉強」をした。自分が上達するために、ではなく、誰かを助けるために彼は必死に勉強した。そして柔道整復士の資格を取り、今は整骨院の院長にまでなった。

彼の医院には患者さんが後を絶たない。施術の腕前はもちろんだが、「同じ痛みを与えない」と言う彼の思いが患者さんの心までもケアしているからだ。

彼は勉強を始めた事で大事なものを手に入れた。誰かのために頑張る事。誰かと協力して行動する事。そうやってLOVE OTHERSを実現する道を歩み始めたんだ。

決して勉強が得意だったとは思っていないこの二人は、ある時期、勉強の必要性を感じて猛勉強した事で大きな成功を手にした。勉強が学習の基礎であり、避けては通れないものと僕が言う理由はここにある。学校の勉強をちゃんとしておけば、いつか何かの道で学習を始めようという時に必ず役に立つ。勉強だけでお金が稼げるほど世の中は甘くないが、勉強の上に学習を重ねてできた「知恵」は、人が生きていく大きな武器となる。さらには国を動かす力となる。そして世界を動かす力にだってなるんだ。だから人は学習する。だから親や先生は君達に「勉強しなさい」って言うんだ。(ここまでちゃんと意味を説明して、勉強しろと言ってる人は少ないけど)

学習は勉強と違って自分から始めるものだから、誰からも強制されることはない。君のお父さんは、誰かに言われて会社の仕事を勉強したりはしないだろう？君のお母さんは、誰かに言われて料理の勉強をしたりはしなかったはずだ。みんな社会に出てから、生活のため、

お給料のため、家族のため、夢のために始めていったんだ。それぞれが「生きていくため」に自ら学んでいるんだ。そうやって学んで磨いた「知恵」という武器は、人が世の中で生きていく手段となる。だからこそ、僕も君に言うよ。君達が生きていくために、いつかできる君の夢を実現してもらうために。

思いつきり楽しく、思いつきり本気で、勉強しなさい！

長い長い教育論に付き合ってくれてどうもありがとう（笑）

これから僕はこの教育論で説明したように、本質を学べる、しかも面白い教科書を作って、本当の教育を行う学校を作っていこうと思っっている。いつか君とそんな授業ができたらいいな！その日までぜひぜひ勉強しておいてくれ。

なかよし学園校長 中村雄一